鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 115 年及 114 年第三季

（股票代碼 6585）

公司地址：高雄市小港區北林路 8-1 號

電　　話：(07)807-0166

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

民國 115 年及 114 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　次
一、 封面	1
二、 目錄	2 ~ 3
三、 會計師核閱報告書	4
四、 合併資產負債表	5 ~ 6
五、 合併綜合損益表	7
六、 合併權益變動表	8
七、 合併現金流量表	9 ~ 10
八、 合併財務報表附註	11 ~ 47
(一) 公司沿革	11
(二) 通過財務報告之日期及程序	11
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	11 ~ 12
(四) 重大會計政策之彙總說明	12 ~ 13
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	14
(六) 重要會計項目之說明	14 ~ 34
(七) 關係人交易	35 ~ 36
(八) 質押之資產	36
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	36

項　　目	頁　　次
(十)　重大之災害損失	36
(十一)重大之期後事項	37
(十二)其他	37 ~ 46
(十三)附註揭露事項	46 ~ 47
1.重大交易事項相關資訊	46
2.轉投資事業相關資訊	46
3.大陸投資資訊	47
(十四)部門資訊	47

pwc 資誠

會計師核閱報告

(115)財審報字第 26002071 號

鼎基先進材料股份有限公司　公鑒：

前言

鼎基先進材料股份有限公司及子公司(以下簡稱「鼎基集團」)民國 115 年及 114 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 115 年及 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照中華民國核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達鼎基集團民國 115 年及 114 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 115 年及 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

資　誠　聯　合　會　計　師　事　務　所

王駿凱

會計師

廖阿甚

金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1110349013 號
前行政院金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1010015969 號

中　華　民　國　115　年　11　月　3　日

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
800304 高雄市新興區民族二路 95 號 22 樓
22F, No. 95, Minzu 2nd Rd., Xinxing Dist., Kaohsiung 800304, Taiwan
T: +886 (7) 237 3116, F:+ 886 (7) 236 5631
www.pwc.tw

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年9月30日及民國114年12月31日、9月30日

單位：新台幣仟元

	資產	附註	115年9月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 732,009	14	$ 576,256	12	$ 577,737	11
1150	應收票據淨額	六(二)	47,311	1	45,522	1	29,383	1
1170	應收帳款淨額	六(二)	603,907	11	423,064	8	482,694	10
1220	本期所得稅資產		3,249	-	-	-	2,070	-
130X	存貨	六(三)	722,659	14	645,802	13	664,441	13
1410	預付款項		77,060	2	42,086	1	32,511	1
1476	其他金融資產－流動		729	-	567	-	631	-
1479	其他流動資產－其他		21,067	-	10,609	-	17,141	-
11XX	**流動資產合計**		2,207,991	42	1,743,906	35	1,806,608	36
	非流動資產							
1510	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(四)	-	-	-	-	79	-
1600	不動產、廠房及設備	六(五)、七及八	2,951,203	55	3,022,806	62	3,025,856	61
1755	使用權資產	六(六)	69,768	1	69,020	1	68,017	1
1780	無形資產	六(七)	9,850	-	11,015	-	10,847	-
1840	遞延所得稅資產		42,501	1	37,820	1	38,158	1
1915	預付設備款		33,354	1	26,476	1	35,945	1
1920	存出保證金	八	3,893	-	4,099	-	4,271	-
15XX	**非流動資產合計**		3,110,569	58	3,171,236	65	3,183,173	64
1XXX	**資產總計**		$ 5,318,560	100	$ 4,915,142	100	$ 4,989,781	100

（續次頁）

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年9月30日及民國114年12月31日、9月30日

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	115年9月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年9月30日 金額	%
	負債							
	流動負債							
2100	短期借款	六(八)	$ 100,000	2	$ -	-	$ 100,000	2
2130	合約負債－流動	六(十六)	25,702	-	9,327	-	10,039	-
2150	應付票據		-	-	257	-	-	-
2170	應付帳款		138,164	3	87,515	2	113,055	2
2200	其他應付款	六(九)	232,637	4	232,826	5	222,766	5
2230	本期所得稅負債		134,036	3	8,218	-	64,518	1
2280	租賃負債－流動		11,988	-	13,110	-	11,755	-
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(十)(十一)及八	329,261	6	444,567	9	119,443	3
2399	其他流動負債－其他	六(十一)	65,347	1	44,266	1	50,242	1
21XX	**流動負債合計**		1,037,135	19	840,086	17	691,818	14
	非流動負債							
2530	應付公司債	六(十)	-	-	-	-	346,982	7
2540	長期借款	六(十一)及八	59,568	1	106,731	2	130,097	3
2570	遞延所得稅負債		11,970	-	9,452	-	4,657	-
2580	租賃負債－非流動		53,325	1	52,464	1	53,251	1
2630	長期遞延收入	六(十一)	12,670	1	12,996	1	13,106	-
25XX	**非流動負債合計**		137,533	3	181,643	4	548,093	11
2XXX	**負債總計**		1,174,668	22	1,021,729	21	1,239,911	25
	權益							
	股本							
3110	普通股股本	六(十三)	726,420	14	721,336	15	721,336	14
	資本公積							
3200	資本公積	六(十四)	1,029,205	19	980,472	20	980,472	20
	保留盈餘	六(十五)						
3310	法定盈餘公積		404,600	8	363,977	7	363,977	7
3320	特別盈餘公積		2,125	-	-	-	-	-
3350	未分配盈餘		1,974,364	37	1,829,753	37	1,697,575	34
	其他權益							
3400	其他權益		7,178	-	(2,125)	-	(13,490)	-
3XXX	**權益總計**		4,143,892	78	3,893,413	79	3,749,870	75
	重大或有負債及未認列之合約承諾	九						
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 5,318,560	100	$ 4,915,142	100	$ 4,989,781	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：林勳臺　　經理人：林庚賢　　會計主管：邱孟揚

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國115年及114年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元
（除每股盈餘為新台幣元外）

	項目	附註	115年7月1日至9月30日 金額	%	114年7月1日至9月30日 金額	%	115年1月1日至9月30日 金額	%	114年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入	六(十六)及七	$ 818,799	100	$ 663,046	100	$ 2,475,799	100	$ 2,119,033	100
5000	營業成本	六(三)(七)(二十一)(二十二)及七	(516,398)	(63)	(485,011)	(73)	(1,555,536)	(63)	(1,431,474)	(68)
5900	營業毛利		302,401	37	178,035	27	920,263	37	687,559	32
	營業費用	六(三)(七)(二十一)(二十二)								
6100	推銷費用		(33,035)	(4)	(33,909)	(5)	(106,896)	(4)	(100,708)	(5)
6200	管理費用		(39,602)	(5)	(39,856)	(6)	(116,247)	(5)	(113,680)	(5)
6300	研究發展費用		(23,733)	(3)	(23,602)	(4)	(75,566)	(3)	(95,935)	(5)
6450	預期信用減損利益(損失)	十二(二)	(1,206)	-	610	-	(1,924)	-	(4,030)	-
6000	營業費用合計		(97,576)	(12)	(96,757)	(15)	(300,633)	(12)	(314,353)	(15)
6900	營業利益		204,825	25	81,278	12	619,630	25	373,206	17
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(十七)	707	-	413	-	3,676	-	6,214	-
7010	其他收入	六(十八)	2,967	-	3,176	-	15,777	1	15,631	1
7020	其他利益及損失	六(十九)	2,970	-	19,475	3	23,630	1	(37,494)	(2)
7050	財務成本	六(六)(八)(十一)(二十)	(2,842)	-	(3,329)	-	(9,043)	-	(10,349)	-
7000	營業外收入及支出合計		3,802	-	19,735	3	34,040	2	(25,998)	(1)
7900	**稅前淨利**		208,627	25	101,013	15	653,670	27	347,208	16
7950	所得稅費用	六(二十三)	(43,299)	(5)	(20,249)	(3)	(141,710)	(6)	(73,152)	(3)
8200	**本期淨利**		$ 165,328	20	$ 80,764	12	$ 511,960	21	$ 274,056	13
	其他綜合損益									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		$ 1,403	-	$ 10,566	2	$ 9,303	-	$ (15,344)	(1)
8300	**其他綜合損益(淨額)**		$ 1,403	-	$ 10,566	2	$ 9,303	-	$ (15,344)	(1)
8500	**本期綜合損益總額**		$ 166,731	20	$ 91,330	14	$ 521,263	21	$ 258,712	12
	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 165,328	20	$ 80,764	12	$ 511,960	21	$ 274,056	13
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 166,731	20	$ 91,330	14	$ 521,263	21	$ 258,712	12
	每股盈餘	六(二十四)								
9750	基本		$ 2.28		$ 1.12		$ 7.09		$ 3.81	
9850	稀釋		$ 2.20		$ 1.09		$ 6.79		$ 3.69	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：林勳臺　　經理人：林庚賢　　會計主管：邱孟揚

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國115年及114年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益							
		資本公積			保留盈餘				
		普通股股本	發行溢價	認股權	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	合計
114年1月1日至9月30日									
114年1月1日餘額		$ 714,507	$ 847,412	$ 61,600	$ 290,152	$ 13,336	$ 2,055,613	$ 1,854	$ 3,984,474
本期淨利		-	-	-	-	-	274,056	-	274,056
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	-	(15,344)	(15,344)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	-	274,056	(15,344)	258,712
113年度盈餘指撥及分配：									
法定盈餘公積		-	-	-	73,825	-	(73,825)	-	-
特別盈餘公積		-	-	-	-	(13,336)	13,336	-	-
現金股利	六(十五)	-	-	-	-	-	(571,605)	-	(571,605)
可轉換公司債轉換	六(十)(十三)	6,829	83,437	(11,977)	-	-	-	-	78,289
114年9月30日餘額		$ 721,336	$ 930,849	$ 49,623	$ 363,977	$ -	$ 1,697,575	$ (13,490)	$ 3,749,870
115年1月1日至9月30日									
115年1月1日餘額		$ 721,336	$ 930,849	$ 49,623	$ 363,977	$ -	$ 1,829,753	$ (2,125)	$ 3,893,413
本期淨利		-	-	-	-	-	511,960	-	511,960
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	-	9,303	9,303
本期綜合損益總額		-	-	-	-	-	511,960	9,303	521,263
114年度盈餘指撥及分配：									
法定盈餘公積		-	-	-	40,623	-	(40,623)	-	-
特別盈餘公積		-	-	-	-	2,125	(2,125)	-	-
現金股利	六(十五)	-	-	-	-	-	(324,601)	-	(324,601)
可轉換公司債轉換	六(十)(十三)	5,084	55,246	(6,513)	-	-	-	-	53,817
115年9月30日餘額		$ 726,420	$ 986,095	$ 43,110	$ 404,600	$ 2,125	$ 1,974,364	$ 7,178	$ 4,143,892

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：林勳臺　　經理人：林庚賢　　會計主管：邱孟揚

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 653,670	$ 347,208
調整項目			
收益費損項目			
預期信用減損損失	十二(二)	1,924	4,030
折舊費用	六(五)(六)(二十一)	179,200	169,603
攤銷費用	六(七)(二十一)	2,354	2,069
利息收入	六(十七)	(3,676)	(6,214)
利息費用	六(二十)	9,043	10,349
政府補助收入(表列營業成本減項)	六(三)	(326)	(294)
透過損益按公允價值衡量之金融資產損失	六(十九)	-	983
處分不動產、廠房及設備利益	六(十九)	(91)	(720)
處分無形資產損失	六(七)	-	189
未實現兌換損失		5,389	450
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據		(174)	78,318
應收帳款		(180,735)	35,887
存貨		(75,666)	(42,874)
預付款項		(34,927)	3,507
其他金融資產－流動		(144)	(181)
其他流動資產－其他		(10,393)	(7,039)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債－流動		16,159	(3,810)
應付票據		(260)	-
應付帳款		51,234	74,147
應付帳款－關係人		-	(48,305)
其他應付款		1,535	(41,094)
其他流動負債－其他		21,020	269
營運產生之現金流入		635,136	576,478
收取之利息		3,658	6,504
支付之利息		(2,765)	(4,521)
支付之所得稅		(21,353)	(119,144)
營業活動之淨現金流入		614,676	459,317

(續次頁)

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
取得不動產、廠房及設備	六(二十五)	$ (56,883)	$ (50,032)
預付設備款增加	六(二十五)	(51,608)	(83,553)
處分不動產、廠房及設備價款		120	1,047
取得無形資產	六(七)	(1,039)	(3,080)
存出保證金減少		213	714
投資活動之淨現金流出		(109,197)	(134,904)
籌資活動之現金流量			
舉借短期借款	六(二十六)	100,000	100,000
償還長期借款	六(二十六)	(114,867)	(114,689)
租賃負債本金償還	六(二十六)	(9,137)	(8,937)
發放現金股利	六(十五)	(324,601)	(571,605)
籌資活動之淨現金流出		(348,605)	(595,231)
匯率變動之影響		(1,121)	7,278
本期現金及約當現金增加(減少)數		155,753	(263,540)
期初現金及約當現金餘額	六(一)	576,256	841,277
期末現金及約當現金餘額	六(一)	$ 732,009	$ 577,737

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：林勳臺　　經理人：林庚賢　　會計主管：邱孟揚

鼎基先進材料股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國115年及114年第三季

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

（一）鼎基先進材料股份有限公司（以下簡稱「本公司」）設立於民國70年2月間，原名為鼎基化學工業股份有限公司，於民國104年5月間配合營運需要予以更名。本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為高科技聚氨酯（熱塑性彈性體 Thermoplastic Polyurethane，簡稱為TPU）產品之製造及銷售、化學原料批發與經營國際貿易業務。

（二）本公司股票自民國111年5月20日起於臺灣證券交易所掛牌買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國115年11月3日經董事會通過後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

（一）已採用金融監督管理委員會（以下簡稱「金管會」）認可並發布生效之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可並發布生效之民國115年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「金融工具之分類與衡量之修正」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「涉及依賴自然電力的合約」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號之修正「初次適用國際財務報導準則第17號及國際財務報導準則第9號—比較資訊」	民國112年1月1日
國際財務報導準則會計準則之年度改善－第11冊	民國115年1月1日

本集團經評估上述準則對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

（二）尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可之民國116年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第18號「財務報表中之表達與揭露」	民國116年1月1日(註1)
國際財務報導準則第19號「不具公共課責性之子公司：揭露」	民國116年1月1日
國際會計準則第21號之修正「換算為高度通貨膨脹之表達貨幣」	民國116年1月1日
國際會計準則第28號之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」	民國116年1月1日(註2)

註1：企業於民國117年1月1日以後適用國際財務報導準則第18號(以下簡稱IFRS 18)，並得選擇提前適用。

註2：企業應與IFRS 18同時適用。

除下列所述準則之相關影響尚待評估中外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第18號「財務報表中之表達與揭露」

國際財務報導準則第18號「財務報表中之表達與揭露」取代國際會計準則第1號並更新綜合損益表之架構，及新增管理績效衡量之揭露，並強化運用於主要財務報表及附註之彙總及細分原則。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第20號「管制資產及管制負債」	民國118年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及新增部分說明如下，餘與民國114年度合併財務報表附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1.本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製。

2.本合併財務報告應併同民國114年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1.除按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債(包括衍生工具)外，本合併財務報告係按歷史成本編製。

2.編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計值，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與 114 年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司：

			所持股權百分比			
投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日	說明
本公司	上海鼎特適貿易有限公司	銷售高科技聚氨酯之相關產品	100%	100%	100%	註1
	東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	銷售高科技聚氨酯之相關產品	100%	100%	100%	
	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA, INC.	各項事業之轉投資	100%	100%	100%	
	DINGZING ADVANCED MATERIALS VIETNAM COMPANY LIMITED	市場行銷業務	100%	100%	100%	註2
	DINGZING ADVANCED MATERIALS EUROPE GmbH	市場行銷業務	100%	100%	100%	
DINGZING ADVANCED MATERIALS USA, INC.	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	市場行銷業務	100%	100%	100%	

註 1：本集團於民國 115 年 8 月 4 日經董事會決議通過解散清算子公司上海鼎特適貿易有限公司，並授權董事長辦理後續作業。

註 2：本集團於民國 115 年 2 月 10 日經董事會決議通過解散清算子公司 DINGZING ADVANCED MATERIALS VIETNAM COMPANY LIMITED，相關程序刻正辦理中。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情事。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情事。

5.重大限制：無此情事。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：無此情事。

(四)所得稅

期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 114 年度合併財務報表附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
庫存現金及零用金	$ 2,322	$ 2,244	$ 2,460
支票存款及活期存款	604,917	460,521	575,277
約當現金－定期存款	54,748	113,491	-
約當現金－附買回票券	70,022	-	-
	$ 732,009	$ 576,256	$ 577,737

1. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。
2. 本集團未有將現金及約當現金提供質押之情形。
3. 上開定期存款及附買回票券之原始到期日在三個月內，依性質分類於約當現金。

(二)應收票據及帳款淨額

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
應收票據	$ 47,329	$ 45,538	$ 29,398
減：備抵損失	(18)	(16)	(15)
	$ 47,311	$ 45,522	$ 29,383
應收帳款	$ 611,946	$ 429,238	$ 488,793
減：備抵損失	(8,039)	(6,174)	(6,099)
	$ 603,907	$ 423,064	$ 482,694

1. 應收票據及帳款之帳齡分析如下：

	115年9月30日		114年12月31日		114年9月30日	
	應收票據	應收帳款	應收票據	應收帳款	應收票據	應收帳款
未逾期	$ 47,329	$505,596	$ 45,538	$402,462	$ 29,398	$447,161
逾期：						
30天內	-	91,412	-	16,703	-	31,491
31-90天	-	5,120	-	5,664	-	5,733
91-180天	-	5,653	-	6	-	207
181天以上	-	4,165	-	4,403	-	4,201
	$ 47,329	$611,946	$ 45,538	$429,238	$ 29,398	$488,793

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2.民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日之應收票據及帳款餘額均為客戶合約所產生，另於民國114年1月1日客戶合約之應收款餘額為$656,970。

3.在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團應收票據及帳款於民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日信用風險最大之暴險金額分別為$651,218、$468,586及$512,077。

4.相關應收票據及帳款信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(三)存　貨

1.存貨明細如下：

	115年9月30日		
	成　本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 484,186	$ (95,592)	$ 388,594
在製品	40,851	(2,989)	37,862
製成品	333,473	(41,099)	292,374
在途原物料	3,829	-	3,829
	$ 862,339	$ (139,680)	$ 722,659

	114年12月31日		
	成　本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 450,434	$ (91,089)	$ 359,345
在製品	44,633	(1,575)	43,058
製成品	275,512	(34,441)	241,071
在途原物料	2,328	-	2,328
	$ 772,907	$ (127,105)	$ 645,802

	114年9月30日		
	成　本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 471,127	$ (93,927)	$ 377,200
在製品	40,368	(2,892)	37,476
製成品	278,418	(37,164)	241,254
在途原物料	8,511	-	8,511
	$ 798,424	$ (133,983)	$ 664,441

2.本集團當期認列為費損之存貨成本：

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
當期銷貨成本	$ 516,398	$ 485,011
認列為推銷及研發費用	19,270	18,509
	$ 535,668	$ 503,520

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
當期銷貨成本	$ 1,555,536	$ 1,431,474
認列為推銷及研發費用	58,180	75,681
	$ 1,613,716	$ 1,507,155

民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日將存貨自成本沖減至淨變現價值而認列銷貨成本分別為$792、$13,076、$12,575及$20,946。民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日認列政府補助收入而沖減之銷貨成本分別為$110、$109、$326及$294。

3.本集團未有將存貨提供擔保之情形。

(四)透過損益按公允價值衡量之金融資產

項目	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
可轉換公司債嵌入之贖回權	$ 450	$ -	$ -
評價調整	(450)	-	-
	$ -	$ -	$ -
非流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
可轉換公司債嵌入之贖回權	$ -	$ 531	$ 531
評價調整	-	(531)	(452)
	$ -	$ -	$ 79

1.透過損益按公允價值衡量之金融資產認列於損益情形，請詳附註六、(十九)。

2.有關本公司發行國內第一次有擔保轉換公司債及國內第二次無擔保轉換公司債之發行條件，請詳附註六、(十)應付公司債項目之說明。

（五）不動產、廠房及設備

	115年							
	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日								
成本	$ 772,146	$ 1,804,772	$ 3,173,876	$ 22,788	$ 8,030	$ 395,722	$ 124,648	$ 6,301,982
累計折舊	-	(578,913)	(2,417,292)	(16,312)	(5,744)	(260,915)	-	(3,279,176)
	$ 772,146	$ 1,225,859	$ 756,584	$ 6,476	$ 2,286	$ 134,807	$ 124,648	$ 3,022,806
1月1日	$ 772,146	$ 1,225,859	$ 756,584	$ 6,476	$ 2,286	$ 134,807	$ 124,648	$ 3,022,806
增添	-	10,113	21,951	1,519	-	11,626	9,659	54,868
移轉	-	7,557	31,250	-	-	17,770	(11,997)	44,580
折舊費用	-	(50,959)	(97,891)	(1,675)	(381)	(20,214)	-	(171,120)
處分－成本	-	-	(1,912)	(1,314)	-	-	-	(3,226)
處分－累計折舊	-	-	1,912	1,285	-	-	-	3,197
匯率影響數	-	-	-	91	5	2	-	98
9月30日	$ 772,146	$ 1,192,570	$ 711,894	$ 6,382	$ 1,910	$ 143,991	$ 122,310	$ 2,951,203
9月30日								
成本	$ 772,146	$ 1,822,442	$ 3,225,165	$ 23,244	$ 8,095	$ 425,149	$ 122,310	$ 6,398,551
累計折舊	-	(629,872)	(2,513,271)	(16,862)	(6,185)	(281,158)	-	(3,447,348)
	$ 772,146	$ 1,192,570	$ 711,894	$ 6,382	$ 1,910	$ 143,991	$ 122,310	$ 2,951,203

	114年							
	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日								
成本	$ 772,146	$ 1,783,309	$ 3,063,841	$ 24,013	$ 7,563	$ 391,884	$ 83,367	$ 6,126,123
累計折舊	-	(512,595)	(2,304,178)	(14,627)	(5,249)	(237,982)	-	(3,074,631)
	$ 772,146	$ 1,270,714	$ 759,663	$ 9,386	$ 2,314	$ 153,902	$ 83,367	$ 3,051,492
1月1日	$ 772,146	$ 1,270,714	$ 759,663	$ 9,386	$ 2,314	$ 153,902	$ 83,367	$ 3,051,492
增添	-	15,695	43,979	-	300	3,833	855	64,662
移轉	-	2,696	46,047	-	200	103	22,504	71,550
折舊費用	-	(49,529)	(90,258)	(1,992)	(400)	(19,218)	-	(161,397)
處分－成本	-	-	(8,190)	(1,205)	-	(2,817)	-	(12,212)
處分－累計折舊	-	-	8,190	878	-	2,817	-	11,885
匯率影響數	-	-	-	(117)	(5)	(2)	-	(124)
9月30日	$ 772,146	$ 1,239,576	$ 759,431	$ 6,950	$ 2,409	$ 138,618	$ 106,726	$ 3,025,856
9月30日								
成本	$ 772,146	$ 1,801,700	$ 3,145,677	$ 22,552	$ 7,954	$ 392,978	$ 106,726	$ 6,249,733
累計折舊	-	(562,124)	(2,386,246)	(15,602)	(5,545)	(254,360)	-	(3,223,877)
	$ 772,146	$ 1,239,576	$ 759,431	$ 6,950	$ 2,409	$ 138,618	$ 106,726	$ 3,025,856

1.本集團民國115年及114年1月1日至9月30日不動產、廠房及設備均無借款成本資本化之情事。

2.本集團房屋及建築之重大組成部分包括建物及隔間與整建工程，分別按30～46年及2～16年提列折舊。

3.以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八、質押之資產之說明。

4.請詳附註九、重大或有負債及未認列之合約承諾之說明。

(六)租賃交易

1.承租人

(1)本集團租賃之標的資產包括土地、建物、運輸設備及其他設備等，租賃合約之期間介於 3 到 20 年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。

(2)使用權資產之帳面金額與認列之折舊費用資訊如下：

	115年9月30日 帳面金額	114年12月31日 帳面金額	114年9月30日 帳面金額
土地	$ 51,957	$ 50,740	$ 51,040
房屋及建築	13,726	12,332	13,662
運輸設備	4,085	5,871	3,160
其他設備	-	77	155
	$ 69,768	$ 69,020	$ 68,017

	115年7月1日至9月30日 折舊費用	114年7月1日至9月30日 折舊費用
土地	$ 313	$ 301
房屋及建築	1,774	1,732
運輸設備	606	513
其他設備	-	78
	$ 2,693	$ 2,624

	115年1月1日至9月30日 折舊費用	114年1月1日至9月30日 折舊費用
土地	$ 935	$ 901
房屋及建築	5,256	5,469
運輸設備	1,812	1,602
其他設備	77	234
	$ 8,080	$ 8,206

(3)民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日使用權資產之增添分別為 $0 及$3,670；本集團於民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日因租賃修改，致租賃負債分別調整$8,387 及$(632)，並相對調整使用權資產。

(4)與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 294	$ 285
屬短期租賃合約之費用	436	597

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 914	$ 914
屬短期租賃合約之費用	1,616	2,023

(5)本集團於民國115年及114年1月1日至9月30日租賃現金流出總額分別為$11,667及$11,874。

(6)變動租賃給付對租賃負債之影響

A.本集團租賃合約中採變動租賃給付條款的標的有與土地公告地價連結者。

B.本集團民國115年及114年1月1日至9月30日據以再衡量租賃負債淨增加(減少)分別為$8,387及$(632)，並相對調整使用權資產。

(7)租賃延長之選擇權

A.本集團租賃合約中屬土地類型之租賃標的，係包含了本集團可行使之延長選擇權。

B.本集團於決定租賃期間時，係將行使延長選擇權會產生經濟誘因的事實和情況納入考量。當發生對行使延長選擇權或不行使終止選擇權之評估的重大事件發生時，則租賃期間將重新估計。

(七)無形資產

	115年				
	1月1日餘額	本期增添	移　轉(註)	攤銷費用	9月30日餘額
電腦軟體	$ 4,894	$ 478	$ 150	$ (1,712)	$ 3,810
商標權	3,913	561	-	(500)	3,974
專利權	2,208	-	-	(142)	2,066
	$ 11,015	$ 1,039	$ 150	$ (2,354)	$ 9,850

	114年					
	1月1日餘額	本期增添	移 轉(註)	攤銷費用	本期處分	9月30日餘額
電腦軟體	$ 3,025	$ 2,283	$ 655	$(1,361)	$ -	$ 4,602
商標權	3,791	760	-	(562)	-	3,989
專利權	2,554	37	-	(146)	(189)	2,256
	$ 9,370	$ 3,080	$ 655	$(2,069)	$ (189)	$ 10,847

註：係預付設備款轉列。

1.無形資產攤銷明細如下：

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
營業成本	$ 549	$ 59
推銷費用	12	7
管理費用	220	664
研究發展費用	11	4
	$ 792	$ 734

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
營業成本	$ 989	$ 153
推銷費用	30	21
管理費用	1,308	1,883
研究發展費用	27	12
	$ 2,354	$ 2,069

2.本集團未有將無形資產提供擔保之情形。

(八)短期借款

	115年9月30日	114年9月30日
銀行借款		
信用借款	$ 100,000	$ 100,000
利率區間	2.000%	1.725%

民國114年12月31日:無此情事。

於民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日認列於損益之利息費用分別為$347、$397、$430及$397。

(九)其他應付款

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
應付薪資及獎金	$ 146,403	$ 144,655	$ 131,262
應付設備款	14,672	16,687	26,341
其他	71,562	71,484	65,163
	$ 232,637	$ 232,826	$ 222,766

(十)應付公司債

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
擔保轉換公司債	$ 241,800	$ 273,100	$ 273,100
無擔保轉換公司債	57,900	80,600	80,600
減：應付公司債折價	(439)	(5,179)	(6,718)
	299,261	348,521	346,982
減：一年或一營業週期內到期者	(299,261)	(348,521)	-
	$ -	$ -	$ 346,982

1.本公司國內第一次有擔保轉換公司債之發行條件如下：

(1)本公司經主管機關核准募集及發行國內第一次有擔保轉換公司債，發行總額計$500,000，票面利率0%，依票面金額之111.96%發行，發行期間3年，流通期間自民國112年10月26日至115年10月26日。本轉換公司債到期日之翌日起10個營業日內，按債券面額將本公司轉換公司債持有人所持有之本轉換公司債以現金一次償還。本轉換公司債於民國112年10月26日於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌交易。

(2)本轉換公司債券持有人自本債券發行日後屆滿3個月之翌日(民國113年1月27日)起，至到期日(民國115年10月26日)止，除依辦法或法令規定須暫停過戶期間外，得隨時向本公司請求轉換為本公司普通股股票，轉換後普通股之權利義務與原已發行之普通股相同。

(3)本轉換公司債之轉換價格係依轉換辦法規定之訂價模式予以訂定，發行時轉換價格訂為每股新台幣120.9元，續後轉換價格遇有本公司因反稀釋條款之情況，將依轉換辦法規定之訂價模式予以調整；續後於辦法訂定之基準日，依轉換辦法規定之訂價模式重新計算，向下調整，向上則不予調整。截至民國115年9月30日止，本轉換公司債之轉換價格已調整為每股新台幣106.3元。

(4)本轉換公司債於發行後屆滿3個月之翌日(民國113年1月27日)起至發行期間屆滿前40日(民國115年9月16日)止，若本公司普通股收盤價格連續30個營業日超過當時本轉換公司債轉換價格達30%(含)以上時，或本轉換公司債流通在外餘額低於原發行總額之10%時，本公司得分別於其後30個營業日內或任何時間，按債券面額以現金收回流通在外之全部債券。

(5)依轉換辦法規定，所有本公司收回、償還或已轉換之本轉換公司債將註銷，且所有尚隨附於公司債之權利義務亦將併同消滅，不再發行。

(6)本公司於發行國內第一次有擔保轉換公司債時，依據國際會計準則第32號「金融工具：表達」規定，將屬權益性質之轉換權與各負債組成要素分離，帳列「資本公積－認股權」計$81,801。另嵌入之贖回權，

依據國際財務報導準則第 9 號「金融工具」規定，因其與主契約債務商品之經濟特性及風險非緊密關聯，故予以分離處理，並以其淨額帳列「透過損益按公允價值衡量之金融資產」。經分離後主契約債務之有效利率為 1.7102%。

(7)截至民國 115 年 9 月 30 日止，本轉換公司債面額計$258,200 已轉換為普通股 2,189 仟股；「資本公積－認股權」因轉換公司債而沖轉$42,242；另請詳附註六、(十三)股本之說明。

(8)本公司國內第一次有擔保轉換公司債於民國 115 年 10 月 26 日到期，並於到期日之次一營業日終止上櫃買賣；預計於同年 11 月 9 日依債券面額以現金一次償還債券持有人。

2.本公司國內第二次無擔保轉換公司債之發行條件如下：

(1)本公司經主管機關核准募集及發行國內第二次無擔保轉換公司債，發行總面額計$200,000，票面利率 0%，依票面金額之 101%發行，發行期間 3 年，流通期間自民國 112 年 10 月 27 日至 115 年 10 月 27 日。本轉換公司債到期日之翌日起 10 個營業日內，按債券面額將本公司轉換公司債持有人所持有之本轉換公司債以現金一次償還。本轉換公司債於民國 112 年 10 月 26 日於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌交易。

(2)本轉換公司債券持有人自本債券發行日後屆滿 3 個月之翌日(民國 113 年 1 月 28 日)起，至到期日(民國 115 年 10 月 27 日)止，除依辦法或法令規定須暫停過戶期間外，得隨時向本公司請求轉換為本公司普通股股票，轉換後普通股之權利義務與原已發行之普通股相同。

(3)本轉換公司債之轉換價格係依轉換辦法規定之訂價模式予以訂定，發行時轉換價格訂為每股新台幣 120.6 元，續後轉換價格遇有本公司因反稀釋條款之情況，將依轉換辦法規定之訂價模式予以調整；續後於辦法訂定之基準日，依轉換辦法規定之訂價模式重新計算，向下調整，向上則不予調整。截至民國 115 年 9 月 30 日止，本轉換公司債之轉換價格已調整為每股新台幣 106.1 元。

(4)本轉換公司債於發行後屆滿 3 個月之翌日(民國 113 年 1 月 28 日)起至發行期間屆滿前 40 日(民國 115 年 9 月 17 日)止，若本公司普通股收盤價格連續 30 個營業日超過當時本轉換公司債轉換價格達 30%(含)以上時，或本轉換公司債流通在外餘額低於原發行總額之 10%時，本公司得分別於其後 30 個營業日內或任何時間，按債券面額以現金收回流通在外之全部債券。

(5)依轉換辦法規定，所有本公司收回、償還或已轉換之本轉換公司債將註銷，且所有尚隨附於公司債之權利義務亦將併同消滅，不再發行。

(6)本公司於發行國內第二次無擔保轉換公司債時，依據國際會計準則第 32 號「金融工具：表達」規定，將屬權益性質之轉換權與各負債組成要素分離，帳列「資本公積－認股權」計$12,265。另嵌入之贖回權，

依據國際財務報導準則第9號「金融工具」規定，因其與主契約債務商品之經濟特性及風險非緊密關聯，故予以分離處理，並以其淨額帳列「透過損益按公允價值衡量之金融資產」。經分離後主契約債務之有效利率為1.9787%。

(7)截至民國115年9月30日止，本轉換公司債面額計$142,100已轉換為普通股1,210仟股；「資本公積－認股權」因轉換公司債而沖轉$8,714；另請詳附註六、(十三)股本之說明。

(8)本公司國內第二次有擔保轉換公司債於民國115年10月27日到期，並於到期日之次一營業日終止上櫃買賣；預計於同年11月10日依債券面額以現金一次償還債券持有人。

(十一)長期借款/一年內到期之長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	115年9月30日
長期銀行借款				
信用借款	110年10月～118年9月，按月計付利息，本金自111年10月起按月平均攤還。	1.375%（註）	無	$ 89,568
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(30,000)
				$ 59,568

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	114年12月31日
長期銀行借款				
信用借款	110年5月～118年9月，按月計付利息，本金自111年10月起按月平均攤還。	1.375%（註）	無	$ 202,777
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(96,046)
				$ 106,731

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	114年9月30日
長期銀行借款				
信用借款	109年12月～118年9月，按月計付利息，本金自111年10月起按月平均攤還。	1.375%（註）	無	$ 249,540
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(119,443)
				$ 130,097

註：依行政院國家發展基金之「歡迎台商回台投資專案貸款要點」辦理，此等貸款前5年利率為郵政儲金二年期定期儲金機動利率減0.245%～0.345%，貸放期間若發生未符合前述專案貸款要點規定時，利率更改為郵政儲金二年期定期儲金機動利率加0.155%～0.255%。

1.於民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日認列於損益之利息費用分別為$742、$1,115、$3,142及$4,234。

2.銀行借款額度之擔保品，請詳附註八、質押之資產之說明。

3.上述借款有關政府補助部分，本集團認列情形如下：

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
遞延收入(表列「其他流動負債－其他」)	$ 437	$ 437	$ 437
長期遞延收入	12,670	12,996	13,106
	$ 13,107	$ 13,433	$ 13,543

有關政府補助收入之認列情形請詳附註六、(三)存貨之說明。

4.上述借款提前償還情形請詳附註十二、(二)3.(3)之說明。

(十二)退休金

1.自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所訂之勞工退休金制度部分，每月按不低於薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

2.上海鼎特適貿易有限公司及東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金。每位員工之退休金由政府管理統籌安排，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

3.DINGZING ADVANCED MATERIALS VIETNAM COMPANY LIMITED 及 DINGZING ADVANCED MATERIALS EUROPE GmbH 係按當地政府機構所辦理之確定提撥退休辦法，並按當地員工薪資總額之一定比率提撥社會保險，每位員工之退休金係由當地政府管理統籌安排，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

4.DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC 提供符合當地政府規定之 401K 退休福利計劃，每月依照員工提撥之配比存入於金融機構之退休金專戶。每月員工之退休金投資係自負盈虧，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

5.本集團民國 115 年及 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$6,803、$6,953、$20,392 及$21,174。

(十三)股本

截至民國 115 年 9 月 30 日止，本公司額定資本總額為$1,000,000，分為 100,000 仟股(含員工認股權憑證可認購股數 9,000 仟股)，實收資本額為$726,420，分為 72,642 仟股，每股面額新台幣 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖。

本公司普通股期初與期末流通在外股數調節如下：

單位：仟股

	115年	114年
1月1日	72,134	71,451
公司債轉換(註)	508	683
9月30日	72,642	72,134

註：本公司民國115年1月1日至9月30日可轉換公司債轉換為普通股508仟股，每股面額10元，截至民國115年9月30日尚未變更登記計508仟股，已於民國115年11月3日經董事會決議通過轉換發行新股基準日，相關變更登記程序刻正處理中。

(十四)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十五)保留盈餘

1.依公司章程規定，本公司每年度決算如有盈餘時，應依法提繳稅捐、彌補虧損，次提百分之十為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達實收資本總額時，不在此限。另依相關法令規定提列或迴轉特別盈餘公積後，併同期初未分配盈餘為股東累積可分配盈餘，得由董事會擬定盈餘分派議案，提請股東會決議分派之。

本公司依法提列特別盈餘公積時,對於前期累積之帳列其他權益減項淨額及投資性不動產公允價值淨增加數額,應自前期未分配盈餘提列相同數額之特別盈餘公積,如有不足時,再自當期稅後淨利加計當期稅後淨利以外項目計入當期未分配盈餘之數額提列。

本公司分配股利之政策，須視公司目前及未來之投資環境、資金需求、國內外競爭狀況及資本預算等因素，兼顧股東利益及公司長期財務規劃，股利發放原則為不低於百分之三十「當期可分配盈餘」，惟「當期可分配盈餘」低於實收股本5%時，得不予分配，其中現金股利不得低於股利分派總額之百分之十。

前項「當期可分配盈餘」，係指當年決算盈餘依第一項規定繳納稅捐、彌補往年虧損、提列法定盈餘公積、提列或迴轉特別盈餘公積後之盈餘。並未加計當期期初累積未分配盈餘。

本公司董事會經三分之二以上董事之出席，及出席董事過半數之決議，將應分派股息及紅利、資本公積或法定盈餘公積之全部或一部以發放現金之方式為之，並報告股東會，不適用第一項應經股東會決議之規定。

2.法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

3.本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

4.民國115年3月10日經董事會決議民國114年度盈餘分派每普通股股利新台幣4.5元，股利總計$324,601，並於民國115年5月27日報告股東會。民國114年3月4日經董事會決議對民國113年度盈餘分派每普通股股利新台幣8元，股利總計$571,605，並於民國114年5月27日報告股東會。

(十六)營業收入

本集團之營業收入均來自於客戶合約收入。

1.客戶合約收入之細分

本集團之收入源於提供某一時點移轉之商品，收入可細分為下列地理區域：

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
台　　灣	$ 94,611	$ 76,290
大　　陸	289,042	216,017
美　　國	164,259	211,262
其他地區	270,887	159,477
	$ 818,799	$ 663,046

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
台　　灣	$ 251,345	$ 223,702
大　　陸	768,518	605,446
美　　國	655,562	528,446
其他地區	800,374	761,439
	$ 2,475,799	$ 2,119,033

2.合約負債

(1)本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下：

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日	114年1月1日
合約負債－流動	$ 25,702	$ 9,327	$ 10,039	$ 13,928

(2)本集團期初合約負債餘額中，於民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日認列收入之金額分別為$15、$2,570、$9,243及$13,883。

(十七)利息收入

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 705	$ 411
其他利息收入	2	2
	$ 707	$ 413

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 3,670	$ 6,199
其他利息收入	6	15
	$ 3,676	$ 6,214

(十八)其他收入

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
再生能源售電收入	$ 1,838	$ 1,830
其他	1,129	1,346
	$ 2,967	$ 3,176

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
再生能源售電收入	$ 5,845	$ 5,723
其他	9,932	9,908
	$ 15,777	$ 15,631

(十九)其他利益及損失

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
淨外幣兌換利益	$ 3,231	$ 19,731
補償款收入	100	-
處分不動產、廠房及設備(損失)利益	(8)	97
透過損益按公允價值衡量之金融資產損失	(35)	(223)
其他	(318)	(130)
	$ 2,970	$ 19,475

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
淨外幣兌換利益(損失)	$ 14,225	$ (36,900)
補償款收入	9,946	-
處分不動產、廠房及設備利益	91	720
透過損益按公允價值衡量之金融資產損失	-	(983)
其他	(632)	(331)
	$ 23,630	$ (37,494)

(二十)財務成本

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 1,089	$ 1,512
公司債	1,459	1,532
租賃負債	294	285
	$ 2,842	$ 3,329

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 3,572	$ 4,631
公司債	4,557	4,804
租賃負債	914	914
	$ 9,043	$ 10,349

(二十一)費用性質之額外資訊

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
製成品及在製品存貨之變動	$ (44,893)	$ (5,669)
耗用之原料	250,070	177,167
員工福利費用	179,844	179,105
不動產、廠房及設備折舊費用	57,416	54,704
使用權資產折舊費用	2,693	2,624
無形資產攤銷費用	792	734
水電瓦斯費	58,381	53,691
研發材料費	17,676	17,970
包裝費	19,855	14,968
保險費	17,049	17,712
修繕費	13,627	12,708
消耗品	12,181	11,535
其他費用	29,283	44,519
營業成本及營業費用	$ 613,974	$ 581,768

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
製成品及在製品存貨之變動	$ (54,179)	$ 11,287
耗用之原料	687,543	552,232
員工福利費用	537,808	529,861
不動產、廠房及設備折舊費用	171,120	161,397
使用權資產折舊費用	8,080	8,206
無形資產攤銷費用	2,354	2,069
水電瓦斯費	142,133	134,716
研發材料費	56,197	78,293
包裝費	60,845	54,832
保險費	54,428	56,319
修繕費	39,756	42,717
消耗品	34,386	37,588
其他費用	115,698	76,310
營業成本及營業費用	$ 1,856,169	$ 1,745,827

(二十二)員工福利費用

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
薪資費用	$ 152,540	$ 153,093
勞健保費用	13,004	13,422
退休金費用	6,803	6,953
董事酬金	2,802	1,216
其他用人費用	4,695	4,421
	$ 179,844	$ 179,105

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
薪資費用	$ 456,884	$ 450,933
勞健保費用	39,228	40,545
退休金費用	20,392	21,174
董事酬金	8,656	4,601
其他用人費用	12,648	12,608
	$ 537,808	$ 529,861

1.依本公司章程規定，本公司應以當年度獲利狀況不低於百分之一分派員工酬勞，且其中提撥不低於百分之三十為分派予基層員工之酬勞，及以當年度獲利狀況不高於百分之五分派董事。但公司尚有累積虧損時，應予彌補。

員工酬勞得以股票或現金為之，且發給股票或現金之對象，得包括符合一定條件之從屬公司員工。

2.本公司民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日員工酬勞估列金額分別為$12,354、$4,585、$38,463及$15,486，董事酬勞估列金額分別為$2,202、$1,066、$6,856及$3,601，前述金額帳列薪資費用項目。

民國115年1月1日至9月30日係依當年度之獲利情況，分別約以5.6%及1%估列員工酬勞及董事酬勞。

經董事會決議之民國114年度員工酬勞及董事酬勞與民國114年度財務報告認列之金額一致。

本公司董事會通過之員工酬勞及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十三)所得稅

1.所得稅費用組成部分：

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 51,054	$ 18,746
以前年度所得稅低估數	5	3
當期所得稅總額	51,059	18,749
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(7,760)	1,500
所得稅費用	$ 43,299	$ 20,249

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 143,393	$ 70,920
以前年度所得稅低估數	480	24
當期所得稅總額	143,873	70,944
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(2,163)	2,208
所得稅費用	$ 141,710	$ 73,152

2.本公司營利事業所得稅申報，業經稅捐稽徵機關核定至民國112年度，且截至核閱報告日止尚無稅務行政救濟之情事。

（二十四）每股盈餘

	115年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外仟股數	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 165,328	72,432	$ 2.28
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 165,328	72,432	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
可轉換公司債	1,195	3,030	
員工酬勞	-	370	
	$ 166,523	75,832	$ 2.20

	114年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外仟股數	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 80,764	72,134	$ 1.12
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 80,764	72,134	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
可轉換公司債	1,404	3,191	
員工酬勞	-	150	
	$ 82,168	75,475	$ 1.09

	115年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外仟股數	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 511,960	72,234	$ 7.09
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 511,960	72,234	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
可轉換公司債	3,645	3,228	
員工酬勞	-	462	
	$ 515,605	75,924	$ 6.79

	114年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外仟股數	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 274,056	72,020	$ 3.81
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 274,056	72,020	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
可轉換公司債	4,630	3,313	
員工酬勞	-	203	
	$ 278,686	75,536	$ 3.69

(二十五)現金流量補充資訊

1.僅有部份現金支付之投資活動：

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備增加	$ 54,868	$ 64,662
加：期初應付設備款(註)	16,687	11,711
減：期末應付設備款(註)	(14,672)	(26,341)
	$ 56,883	$ 50,032
預付設備款轉列不動產、廠房及設備	$ 44,580	$ 71,550
預付設備款轉列無形資產	150	655
減：期初預付設備款	(26,476)	(24,597)
加：期末預付設備款	33,354	35,945
	$ 51,608	$ 83,553

註：應付設備款表列「其他應付款」。

2.不影響現金流量之投資及籌資活動：

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
使用權資產增加數	$ -	$ 3,670
租賃負債增加數	-	(3,670)
	$ -	$ -
租賃負債再衡量增加(減少)數	$ 8,387	$ (632)
減：使用權資產(增加)減少數	(8,387)	632
	$ -	$ -

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
一年內到期之公司債	$ 299,261	$ -
一年內到期之長期借款	$ 30,000	$ 119,443
可轉換公司債轉換成股本及資本公積	$ 53,817	$ 78,289

(二十六)來自籌資活動之負債之變動

	115年				
			非現金之變動		
	1月1日	現金流量	匯率變動	其他(註4)	9月30日
短期借款	$ -	$100,000	$ -	$ -	$ 100,000
應付公司債(註1)	348,521	-	-	(49,260)	299,261
長期借款(註1)	202,777	(114,867)	-	1,658	89,568
租賃負債(註2及3)	65,574	(9,137)	489	8,387	65,313
來自籌資活動之負債總額	$ 616,872	($ 24,004)	$ 489	($ 39,215)	$ 554,142

	114年				
			非現金之變動		
	1月1日	現金流量	匯率變動	其他(註4)	9月30日
短期借款	$ -	$100,000	$ -	$ -	$ 100,000
應付公司債	420,753	-	-	(73,771)	346,982
長期借款(註1)	363,245	(114,689)	-	984	249,540
租賃負債(註2及3)	72,935	(8,937)	(1,117)	2,125	65,006
來自籌資活動之負債總額	$ 856,933	$(23,626)	$ (1,117)	$(70,662)	$ 761,528

註 1：包含一年內到期長期負債。

註 2：包含流動及非流動。

註 3：另請詳附註六、(二十五)現金流量補充資訊。

註 4：包含可轉換公司債攤銷數、轉換權及租賃變動等。

七、關係人交易

(一)關係人名稱及關係

關係人之名稱	與本集團之關係
三菱商事株式會社	其他關係人(註)

註：該公司管理階層於民國 114 年 5 月 27 日請辭董事乙職，並於民國 114 年 5 月 27 日起非屬關係人。

(二)與關係人之重大交易事項

1. 營業收入

民國 115 年及 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 115 年 1 月 1 日至 9 月 30 日：無此情事。

	114年1月1日至9月30日
商品銷售：	
三菱商事株式會社	$ 2,115

商品銷售之交易價格與收款條件係按雙方約定辦理，與非關係人並無重大差異。

2. 進貨

民國 115 年及 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 115 年 1 月 1 日至 9 月 30 日：無此情事。

	114年1月1日至9月30日
商品購買：	
三菱商事株式會社	$ 140,703

商品係按一般商業條款和交易條件向關係人購買，交易條件與非關係人並無重大差異。

3. 民國 115 年 4 月間，基於公司長遠發展之最大利益以及土地之完整規劃利用，本公司董事長無償轉讓位於本公司民國 113 年 8 月間購入土地之地上建物所有權(房屋評定現值$1,979)予本公司，並業已完成相關登記作業。

(三)主要管理階層薪酬資訊

	115年7月1日至9月30日	114年7月1日至9月30日
短期員工福利	$ 7,437	$ 8,231
退職後福利	54	67
	$ 7,491	$ 8,298

	115年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 22,030	$ 23,753
退職後福利	162	215
	$ 22,192	$ 23,968

八、質押之資產

本集團資產提供抵押擔保明細如下：

	帳面價值			
資產項目	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日	擔保用途
土地	$ 750,807	$ 750,807	$ 750,807	銀行借款額度擔保
房屋及建築淨額	1,192,570	1,225,859	1,239,576	銀行借款額度擔保
存出保證金	3,893	4,099	4,271	履約保證金
	$ 1,947,270	$ 1,980,765	$ 1,994,654	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

無。

(二)承諾事項

1. 截至民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日止，本集團因向銀行借款開立之應付保證票據金額分別為$610,000、$510,000及$610,000。

2. 截至民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日止，本集團因發行公司債向銀行開立之保證本票金額均為$273,100。

3. 已簽約但尚未發生之資本支出：

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
不動產、廠房及設備	$ 58,319	$ 76,714	$ 86,203
其他資產	800	20,725	23,863
	$ 59,119	$ 97,439	$ 110,066

十、重大之災害損失

無。

十一、重大之期後事項

本公司於民國 115 年 11 月 3 日經董事會決議可轉換公司債發行新股基準日，請詳附註(六)、十三之說明。

十二、其他

(一)資本管理

本期無重大變動，請參閱民國 114 年度合併財務報表附註十二。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	115年9月30日	114年12月31日	114年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ -	$ -	$ 79
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	$ 732,009	$ 576,256	$ 577,737
應收票據	47,311	45,522	29,383
應收帳款	603,907	423,064	482,694
其他金融資產	729	567	631
存出保證金	3,893	4,099	4,271
	$ 1,387,849	$ 1,049,508	$ 1,094,716
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	$ 100,000	$ -	$ 100,000
應付票據	-	257	-
應付帳款	138,164	87,515	113,055
其他應付款	232,637	232,826	222,766
應付公司債(含一年內到期)	299,261	348,521	346,982
長期借款(含一年內到期)	89,568	202,777	249,540
	$ 859,630	$ 871,896	$ 1,032,343
租賃負債(含流動及非流動)	$ 65,313	$ 65,574	$ 65,006

2.風險管理政策

本期無重大變動，請參閱民國 114 年度合併財務報表附註十二。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司之功能性貨幣為新台幣，子公司之功能性貨幣分別為人民幣、歐元、美金及越南盾)，故受匯率波動之影響，彙列具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	115年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣：功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 14,655	31.84	$ 466,615
歐元：新台幣	1,124	36.14	40,621
人民幣：新台幣	8,595	4.75	40,826
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 2,699	31.84	$ 85,936
美金：人民幣	969	6.71	30,884

	114年12月31日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣：功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 10,093	31.44	$ 317,324
歐元：新台幣	858	36.90	31,660
人民幣：新台幣	6,160	4.50	27,720
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 1,722	31.44	$ 54,140
美金：人民幣	836	6.99	26,296

	114年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣：功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 11,674	30.45	$ 355,473
歐元：新台幣	961	35.77	34,375
人民幣：新台幣	6,382	4.27	27,251
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 2,136	30.45	$ 65,041
美金：人民幣	1,952	7.13	59,429

B.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日認列之全部兌換利益(損失)(含已實現及未實現)彙總金額分別為$3,231、$19,731、$14,225及$(36,900)。

C.本集團因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	115年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣：功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 4,666	$ -
歐元：新台幣	1%	406	-
人民幣：新台幣	1%	408	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 859	$ -
美金：人民幣	1%	309	-

	114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣：功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 3,555	$ -
歐元：新台幣	1%	344	-
人民幣：新台幣	1%	273	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 650	$ -
美金：人民幣	1%	594	-

價格風險

本集團未有重大金融商品價格風險之曝險。

現金流量及公允價值利率風險

本集團之利率風險來自浮動利率計息之長期借款，按浮動利率取得之借款使本集團承受現金流量利率風險。於民國 115 年及 114 年 9 月 30 日，若借款利率增加或減少 1%，在所有其他因素維持不變之情況下，本集團借款採浮動利率導致利息費用增加或減少，將使民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利分別減少或增加$615 及$1,969。

(2)信用風險

A. 本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款。

B. 本集團係以集團角度建立信用風險之管理。依內部明定之授信政策，集團內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。

C. 本集團用以判定債務工具投資及其他金融資產為信用減損之指標如下：

(A)發行人發生重大財務困難，或將進入破產或其他財務重整之可能性大增；

(B)發行人由於財務困難而使該金融資產之活絡市場消失；

(C)發行人延滯或不償付利息或本金；

(D)導致發行人違約有關之全國性或區域性經濟情況不利之變化。

D.本集團依信用風險之管理，當合約款項按約定之支付條款逾期180天內仍為正常催收期間，逾期181天以上，視為已發生違約。

E.本集團對於應收票據及帳款之減損評估採用簡化作法並以準備矩陣為基礎估計預期信用損失。

F.本集團經追索程序後，對無法合理預期可回收金融資產之金額予以沖銷，惟本集團仍會持續進行追索之法律程序以保全債權之權利。

G.本集團之準備矩陣係以應收票據及帳款之歷史信用損失經驗及貨幣時間價值，並就前瞻性估計予以調整，前瞻性估計係考量未來一年之經濟狀況。本集團依上述估計之準備矩陣如下：

	未逾期	逾期90天內	逾期91～180天	逾期181天
預期損失率	0.1%	3%	10%	100%

H.本集團截至民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日，前兩大客戶應收票據及帳款占本集團應收票據及帳款總額之百分比分別為53%、34%及43%，其餘應收票據及帳款之信用集中風險相對並不重大。

I.本集團採簡化作法之應收票據及帳款備抵損失變動表如下：

	115年	114年
1月1日	$ 6,190	$ 2,180
減損損失	1,924	4,030
因無法收回而沖銷之款項	(106)	-
匯率影響數	49	(96)
9月30日	$ 8,057	$ 6,114

民國115年及114年7月1日至9月30日暨115年及114年1月1日至9月30日，由客戶合約產生之應收款所認列之減損回升利益(損失)分別為$(1,206)、$610、$(1,924)及$(4,030)。

(3)流動性風險

A.本集團財務部監控流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要。

B.下表係本集團之非衍生金融負債依據資產負債表日至預期到期日之剩餘期間進行分析，所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

非衍生金融負債：

115年9月30日

	1年內	1至3年內	3年以上
短期借款	$ 100,252	$ -	$ -
應付帳款	138,164	-	-
其他應付款	232,637	-	-
租賃負債(包含流動及非流動)	12,977	16,326	43,221
應付公司債(包含一年內到期)	299,700	-	-
長期借款(包含一年內到期)	31,254	61,172	-
	$ 814,984	$ 77,498	$ 43,221

114年12月31日

	1年內	1至3年內	3年以上
應付票據	$ 257	$ -	$ -
應付帳款	87,515	-	-
其他應付款	232,826	-	-
租賃負債(包含流動及非流動)	14,082	13,164	43,200
應付公司債(包含一年內到期)	353,700	-	-
長期借款(包含一年內到期)	98,167	81,749	29,911
	$ 786,547	$ 94,913	$ 73,111

114年9月30日

	1年內	1至3年內	3年以上
短期借款	$ 100,014	$ -	$ -
應付帳款	113,055	-	-
其他應付款	222,766	-	-
租賃負債(包含流動及非流動)	12,715	14,427	42,888
應付公司債	-	353,700	-
長期借款(包含一年內到期)	122,129	91,540	44,591
	$ 570,679	$ 459,667	$ 87,479

衍生金融負債：

截至民國115年9月30日、114年12月31日及114年9月30日止，本集團均無衍生金融負債之情形。

截至民國114年12月31日止，於「1至3年內」及「3年以上」到期借款中之本金計$19,143 及$7,179(另利息計$643 及$56)，本集團已提前於民國115年5月陸續償還。

截至民國114年9月30日止，於「1至3年內」及「3年以上」到期借款中之本金計$19,714 及$9,857(另利息計$755 及$100)，本集團已提前於民國114年7月陸續償還。

除此之外，本集團並不預期到期日分析之現金流量時點會顯著提早、或與實際金額會有顯著不同。

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。本集團持有之可轉換公司債嵌入之選擇權屬之。

2.非以公允價值衡量之金融工具：

(1)除下表所列者外，包括現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他金融資產－流動、存出保證金、短期借款、應付票據、應付帳款、其他應付款、租賃負債(含流動及非流動)及長期借款(包含一年內到期)的帳面金額係公允價值之合理近似值：

	115年9月30日			
		公允價值		
	帳面價值	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債(包含一年內到期)	$ 299,261	$ -	$ -	$ 299,453

	114年12月31日			
		公允價值		
	帳面價值	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債(包含一年內到期)	$ 348,521	$ -	$ -	$ 349,325

	114年9月30日			
		公允價值		
	帳面價值	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債	$ 346,982	$ -	$ -	$ 347,774

(2)用以估計公允價值所使用之方法及假設如下：

應付公司債：按預期支付之現金流量以資產負債日之市場利率折現之現值衡量。

3.以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團依資產之性質分類，相關資訊如下：

115年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
可轉換公司債嵌入之贖回權	$ -	$ -	$ -	$ -

114年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
可轉換公司債嵌入之贖回權	$ -	$ -	$ -	$ -

114年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
可轉換公司債嵌入之贖回權	$ -	$ -	$ 79	$ 79

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

本集團用以衡量嵌入式衍生工具之債務工具公允價值之評價模型所使用之部份參數並非市場可觀察之資訊，本集團必須根據假設做適當之估計。非市場可觀察之參數對金融工具評價之影響請參閱附註十二、(三)7.說明。

4.民國115年及114年1月1日至9月30日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

5.下列表示民國115年及114年1月1日至9月30日第三等級之變動：

民國115年1月1日至9月30日：無此情事。

	114年
1月1日	$ 1,183
認列於損益之利益或損失(註)	(983)
本期轉換	(121)
9月30日	$ 79

註：帳列其他利益及損失。

6.民國115年及114年1月1日至9月30日除第5點所述外，無其他自第三等級轉入及轉出之情形。

7.本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財會部門依據外部專家出具之精算報告進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠、與其他資源一致以及代表可執行價格，並定期校準評價模型、進行回溯測試、更新評價模型所需輸入值及資料及其他任何必要之公允價值調整，以確保評價結果係屬合理。

8.有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度分析說明如下：

	115年9月30日 公允價值	評價技術	輸入值	(加權平均)
混合工具：				
可轉換公司債嵌入之選擇權	$ -	二元樹可轉債評價模型	股價	104元
			波動度	40.58%
			風險折現率	1.3099%、0.7029%

	114年12月31日 公允價值	評價技術	輸入值	(加權平均)
混合工具：				
可轉換公司債嵌入之選擇權	$ -	二元樹可轉債評價模型	股價	88元
			波動度	41.97%
			風險折現率	1.5219%、1.5596%

	114年9月30日 公允價值	評價技術	輸入值	(加權平均)
混合工具：				
可轉換公司債嵌入之選擇權	$ 79	二元樹可轉債評價模型	股價	103.5元
			波動度	44.15%
			風險折現率	1.6021%、1.5749%

9.本集團經審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。針對分類為第三等級之金融資產及金融負債，若評價參數變動，則對本期損益之影響如下：

			115年9月30日	
			認列於損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
混合工具	股價波動度	±5%	$ -	$ -

			114年12月31日	
			認列於損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
混合工具	股價波動度	±5%	$ 35	$ -

			114年9月30日	
			認列於損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
混合工具	股價波動度	±5%	$ 98	$ (16)

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：無此情事。

2.為他人背書保證：無此情事。

3.期末持有之重大有價證券(不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分)：無此情事。

4.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表一。

5.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表二。

6.母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額：請詳附表三。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：請詳附表四。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料：請詳附表五。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：請詳附表六。

十四、部門資訊

本集團主要係從事高科技聚氨酯(熱塑性彈性體，簡稱 TPU)產品之製造、研發及銷售等業務，主要營運決策者視本集團整體為單一營運部門，以本集團營業淨利作資源分配及績效評量指標，由於無內部收入，外部客戶收入均來自高科技聚氨酯產品銷售收入，使用之衡量資訊與財務報表相同，故不另行揭露營運部門之損益、資產及負債資訊。

（以下空白）

鼎基先進材料股份有限公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國115年1月1日至9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

			交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		
進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率	備註
鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	子公司	（銷貨）	$ (1,021,179)	(43%)	依雙方約定	註	註	$ 203,445	42%	
鼎基先進材料股份有限公司	東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	子公司	（銷貨）	(186,569)	(8%)	依雙方約定	註	註	17,857	4%	
DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	鼎基先進材料股份有限公司	母公司	進貨	1,021,179	100%	依雙方約定	註	註	(203,445)	(100%)	
東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	鼎基先進材料股份有限公司	母公司	進貨	186,569	94%	依雙方約定	註	註	(17,857)	(100%)	

註：依雙方約定辦理，與一般交易並無重大不同。

鼎基先進材料股份有限公司
應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上
民國115年9月30日

附表二

單位：新台幣仟元
（除特別註明者外）

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項 金額	逾期應收關係人款項 處理方式	應收關係人款項期後收回金額	提列備抵損失金額
鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	子公司	$ 203,445	8.97	$ -	-	$ 191,533	$ -

鼎基先進材料股份有限公司

母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額

民國115年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

茲彙列母子公司間及各子公司間交易金額達新台幣一千萬元以上者，並以註2之說明方式揭露，其相對方交易不再重覆揭露。

（除特別註明者外）

編號（註1）	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註2）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（註3）
0	鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	1	銷貨	$ 1,021,179	依雙方約定辦理	41%
0	鼎基先進材料股份有限公司	東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	1	銷貨	186,569	依雙方約定辦理	8%
0	鼎基先進材料股份有限公司	上海鼎特適貿易有限公司	1	銷貨	42,217	依雙方約定辦理	2%
0	鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	1	應收帳款-關係人	203,445	依雙方約定辦理	4%
0	鼎基先進材料股份有限公司	東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	1	應收帳款-關係人	17,857	依雙方約定辦理	-
0	鼎基先進材料股份有限公司	上海鼎特適貿易有限公司	1	應收帳款-關係人	13,067	依雙方約定辦理	-

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

1.母公司填0；

2.子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有三種，標示種類如下(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須無複揭露)：

1.母公司對子公司；

2.子公司對母公司；

3.子公司對子公司。

註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以期中累計金額佔合併總營收之方式計算。

鼎基先進材料股份有限公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國115年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率(%)	帳面金額			
鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA, INC.	美國	各項事業之轉投資	$ 89,738	$ 89,738	100	100	$ 184,725	$ 15,401	$ 15,401	
鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS VIETNAM COMPANY LIMITED	越南	市場行銷業務	27,754	27,754	-	100	706	(993)	(993)	註1
鼎基先進材料股份有限公司	DINGZING ADVANCED MATERIALS EUROPE GmbH	德國	市場行銷業務	16,426	16,426	500,000	100	3,787	(3,746)	(3,746)	
DINGZING ADVANCED MATERIALS USA, INC.	DINGZING ADVANCED MATERIALS USA LLC	美國	市場行銷業務	89,738	89,738	-	100	221,079	22,154	-	註1及2

註1：未發行股票，不適用。

註2：業已併入本公司採權益法評價之被投資公司本期損益中，一併由本公司計算認列投資損益。

鼎基先進材料股份有限公司

大陸投資資訊－基本資料

民國115年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例(%)	本期認列投資損益	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	銷售高科技聚氨酯之相關產品	$ 91,746	1	$ 91,746	$ -	$ -	$ 91,746	$ 19,809	100	$ 19,809	$ 111,355	$ 35,409	註2
上海鼎特適貿易有限公司	銷售高科技聚氨酯之相關產品	26,017	1	37,760	-	-	37,760	4,727	100	4,727	30,093	17,848	註2

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額(註3)
鼎基先進材料股份有限公司	$ 129,506	$ 129,506	$ 2,486,335

註1：投資方式區分准下列三種，標示種類別即可：

1. 直接赴大陸地區從事投資。
2. 透過第三地區再投資大陸。
3. 其他方式。

註2：投資損益認列係經台灣母公司簽證會計師核閱簽證之財務報表。

註3：係依據經濟部97年8月29日經審字第09704604680號函規定，以本公司合併淨額之60%計算限額。

鼎基先進材料股份有限公司

大陸投資資訊－直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項

民國115年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	銷(進)貨		應收(付)帳款		票據背書保證或提供擔保品		資金融通				其他（註）
	金額	%	餘額	%	期末餘額	目的	最高餘額	期末餘額	利率區間	當期利息	
東莞鼎立聚胺酯貿易有限公司	$ 186,569	8%	$ 17,857	4%	$ -	-	$ -	$ -	-	$ -	$ -
上海鼎特適貿易有限公司	42,217	2%	13,067	3%	-	-	-	-	-	-	-